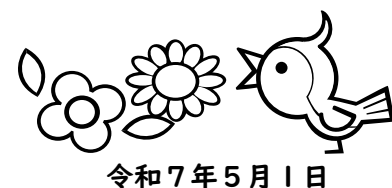


芦原小学校



学校だより



令和7年5月1日

ご入学おめでとうございます！



4月9日（水）は芦原小学校の入学式。今年度の1年生は4名です。緊張した様子でしたが、新しい1年生の紹介の時、教頭先生にお名前を呼ばれ、しっかりと「はい！」とお返事ができ、頼もしく感じとてもうれしくなりました。これからの小学校生活でいろいろなことを学び、経験し、素敵な思い出をたくさん作ってください。在校生によるお迎えのプレゼント「ビリーブ」の歌声は最高で、全員が1年生の入学を心から祝っている気持ちが太に伝わった入学式でした。これで、芦原小学校児童39名が全員そろいました。

4月は「新しいこと」がたくさんあります。「新年度」をきっかけに、気持ちを新たに、前向きになり、「新しい自分」にも出会うことになります。特に、1年生は新しいことばかりです。

4月17日（木）はじめての給食の日、調理員さんたちが「楽しくおいしくいっぱい食べてね」と、1年生のために手作りの紙芝居を披露してくれました。一枚一枚愛情たっぷりで、子供たちもクイズを楽しみながら一生懸命話を聞いていました。

4月28日（月）には1年生を迎える集会を行いました。6年生が短い時間の中で、企画・運営・進行をし、みんなは1年生のために、1年生はみんなのために、笑顔が輝いた会でした。6年生がリーダーシップを発揮していくことによって、全ての子供たち

が、様々な学校生活にワクワクと胸を躍らせ、学校全体が元気に躍動していくのだと思います。

子供たちが自分に自信をもって、自分らしく生き生きと活動することができるようになってほしいとの思いをこめて、『一人一人が主役』を合言葉に、子供たちも教職員も共に成長できる愛情あふれる学校づくりに取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様、本校教育への温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



朝、校門の前で登校する子供たちを「おはようございます」と迎えると、「おはようございます」と明るい声が返ってきます。「よーし、今日もがんばろう!」と元気をもらっています。入学式では、3つの「あ」のお約束をしました。あいさつ・あんぜん・あさごはんです。なかでもあいさつは、相手の気持ちを一瞬で明るくさせる「まほうの言葉」でもあります。そして何より、よりよい人間関係を築く大切なコミュニケーションの一つです。子供たちにとっては、今後の未来も大切になってくる資質能力の一つだと考えています。「おはよう・おやすみ」、「いただきます・ごちそうさま」、「行ってきます・ただいま」、「いってらっしゃい・おかえり」など、様々なあいさつの機会があります。学校と生活の基盤となる家庭とで手を取り合って、コミュニケーションの力の最も基礎となるあいさつがしっかりとできる子供たちに育ててほしいと願っています。

横断歩道を渡る時に歩行者が手を上げる（サイン）をして、運転者へ横断する意思を明確に伝えることに加え、停止してくれた運転者に対し「ありがとう」（サンクス）の気持ちを会釈で伝えることで、運転者に横断歩行者保護の意識を向上させて横断歩行者事故を抑止することを目的とした運動です。習慣化することで、安全の徹底を図ることができます。今年度1年を通して、警察の方が横断歩道に立ち、子供たちに安全指導をし、見守ってくれます。いろいろな場面で保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りして、協力して、子供たちが安全に生活を送れるように、努めていきたいと考えております。

